



竹刀をぶつけ合う選手たち＝鈴鹿市江島台1のAGF鈴鹿体育館で

## 全国大会目指し氣勢

鈴鹿で県道場

少年剣道選手権

「県道場少年剣道選手権大会」（県剣道道場連盟主催、中日新聞社後援）が二十四日、鈴鹿市江島台一のAGF鈴鹿体育館で開かれた。

小学生、中学生の部に計三百四十六人が出場。男女に分かれトーナメント制で順位を競った。保護者が見守る中、会場には竹刀がぶ

つかり合う音や選手たちの氣勢を上げる声が響いた。

各道場の小学生から社会人まで五人による団体戦「県道場別対抗剣道大会」も同時開催され、四十六団体が争った。

個人の各部一位と団体の優勝チームは、十月に埼玉県で開かれる全国大会に出場する。連盟の川口洋二会長は「全国の舞台で良い試合をしてきてほしい」とエールを送った。

（鎌倉優太）